平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月７日

上場会社名	極東貿易株式会社		上場取引所　東
コード番号	8093	ＵＲＬ　http://www.kbk.co.jp	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）廣阪 明	
問合せ先責任者	（役職名）経理部長	（氏名）佐々木 栄	ＴＥＬ　03-3244-3595
四半期報告書提出予定日	平成25年２月12日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	30,583	10.6	△86	－	26	△77.4	△410	－
24年３月期第３四半期	27,648	△7.3	△57	－	118	△16.8	△388	－

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　△240百万円（－%）　24年３月期第３四半期　△810百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	△15.34	－
24年３月期第３四半期	△14.51	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第３四半期	29,453	10,626	36.1	397.09
24年３月期	31,419	10,867	34.6	406.05

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　10,626百万円　24年３月期　10,867百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
25年３月期	－	0.00	－		
25年３月期（予想）				－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

（注）平成25年３月期の配当に関しましては、現時点では未定とさせていただきます。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	10.8	500	417.0	700	171.2	400	－	14.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　　－社　（社名）　　、除外　　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	27,899,592株	24年３月期	27,899,592株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	1,137,926株	24年３月期	1,136,916株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	26,762,093株	24年３月期３Ｑ	26,764,551株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]２ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要等を背景とした緩やかな景気回復の兆しと、政権交代に端を発した円高傾向の緩和が見られたものの、欧州での債務危機問題や、これまでの牽引役であった中国や新興国を含めた世界的な景気の減速懸念も払拭出来ず、引き続き先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境の下、当第３四半期連結累計期間における当グループの売上高は、平成23年11月より連結子会社となったサンコースプリング株式会社の売上と重電関連の底上げにより、前年同期に比べ29億35百万円増加し、305億83百万円となりました。売上総利益も同様の理由により、前年同期に比べ２億63百万円増加し、36億51百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ28百万円減少し、86百万円の損失となりました。経常利益につきましては持分法による投資利益が下振れした影響などにより、前年同期に比べ91百万円減少し、26百万円となりました。四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損の発生などにより、前年同期に比べ22百万円減少し、４億10百万円の損失となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当グループの当第３四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ19億65百万円減少し、294億53百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ17億25百万円減少し、188億26百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ２億40百万円減少し、106億26百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期における業績は概ね予定通り推移しており、平成24年11月６日発表の通期連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

当該減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,819	2,635
受取手形及び売掛金	14,451	12,839
有価証券	27	45
商品及び製品	2,030	2,831
仕掛品	32	39
原材料及び貯蔵品	203	190
前渡金	292	971
繰延税金資産	65	18
その他	1,092	1,104
貸倒引当金	△16	△11
流動資産合計	21,998	20,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,074	1,084
減価償却累計額	△672	△686
建物及び構築物（純額）	402	397
機械装置及び運搬具	357	361
減価償却累計額	△320	△326
機械装置及び運搬具（純額）	36	35
工具、器具及び備品	751	664
減価償却累計額	△632	△575
工具、器具及び備品（純額）	118	88
土地	875	875
リース資産	72	77
減価償却累計額	△6	△17
リース資産（純額）	66	59
有形固定資産合計	1,499	1,457
無形固定資産		
のれん	793	684
その他	309	266
無形固定資産合計	1,103	951
投資その他の資産		
投資有価証券	5,533	5,105
長期貸付金	45	36
その他	1,305	1,242
貸倒引当金	△66	△3
投資その他の資産合計	6,817	6,380
固定資産合計	9,420	8,790
資産合計	31,419	29,453

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,665	10,248
1年内償還予定の社債	300	300
短期借入金	4,343	3,929
リース債務	14	15
未払法人税等	55	48
前受金	334	1,209
賞与引当金	167	75
繰延税金負債	39	34
その他	825	437
流動負債合計	17,744	16,298
固定負債		
社債	300	150
長期借入金	1,311	1,130
リース債務	53	47
長期未払金	13	13
繰延税金負債	201	217
退職給付引当金	922	965
資産除去債務	4	4
固定負債合計	2,807	2,528
負債合計	20,552	18,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,030	5,030
資本剰余金	4,630	4,630
利益剰余金	1,942	1,531
自己株式	△343	△343
株主資本合計	11,259	10,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△49	102
繰延ヘッジ損益	48	53
為替換算調整勘定	△392	△378
その他の包括利益累計額合計	△392	△222
純資産合計	10,867	10,626
負債純資産合計	31,419	29,453

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	27,648	30,583
売上原価	24,259	26,932
売上総利益	3,388	3,651
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	1,371	1,421
従業員賞与	131	129
賞与引当金繰入額	67	68
退職給付費用	136	130
減価償却費	100	117
貸倒引当金繰入額	△8	△4
その他	1,646	1,874
販売費及び一般管理費合計	3,446	3,738
営業損失（△）	△57	△86
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	62	62
受取賃貸料	2	2
為替差益	－	13
持分法による投資利益	157	99
その他	14	14
営業外収益合計	245	202
営業外費用		
支払利息	40	60
為替差損	2	－
その他	26	28
営業外費用合計	68	88
経常利益	118	26
特別利益		
投資有価証券売却益	231	65
特別利益合計	231	65
特別損失		
投資有価証券売却損	54	－
投資有価証券評価損	388	375
ゴルフ会員権評価損	0	－
訴訟関連損失	209	－
特別損失合計	652	375
税金等調整前四半期純損失（△）	△302	△283
法人税、住民税及び事業税	70	76
法人税等調整額	14	50
法人税等合計	85	127
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△388	△410
四半期純損失（△）	△388	△410

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△388	△410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△367	151
繰延ヘッジ損益	△35	4
為替換算調整勘定	△16	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
その他の包括利益合計	△422	170
四半期包括利益	△810	△240
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△810	△240
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	基幹産業関連部門	電子・制御システム関連部門	産業素材関連部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,332	8,345	10,969	27,648	－	27,648
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	8,332	8,345	10,969	27,648	－	27,648
セグメント利益又は損失（△）	△421	148	215	△57	－	△57

（注）　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	基幹産業関連部門	電子・制御システム関連部門	産業素材関連部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,518	6,730	11,335	30,583	－	30,583
セグメント間の内部売上高又は振替高	34	27	63	125	△125	－
計	12,552	6,757	11,398	30,709	△125	30,583
セグメント利益又は損失（△）	△270	△35	224	△81	△5	△86

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額５百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

（６）重要な後発事象

米国現地法人であるKBK Incは、米国照明機器製造会社によって提起された裁判に、平成24年５月９日に和解金を支払うことで和解を成立させておりますが、平成25年２月１日付けにてお知らせいたしました「米国における訴訟の和解に伴う特別利益発生のお知らせ」の通り、KBK Incは原告として当該訴訟に関連した裁判を、被告である米国法人に対して提起し、平成25年１月31日に218万米ドル（約196百万円）の和解金を受取ることで和解は成立致しました。

これに伴い、平成25年３月期第４四半期連結会計期間において、訴訟和解金として特別利益を計上する見込みであります。